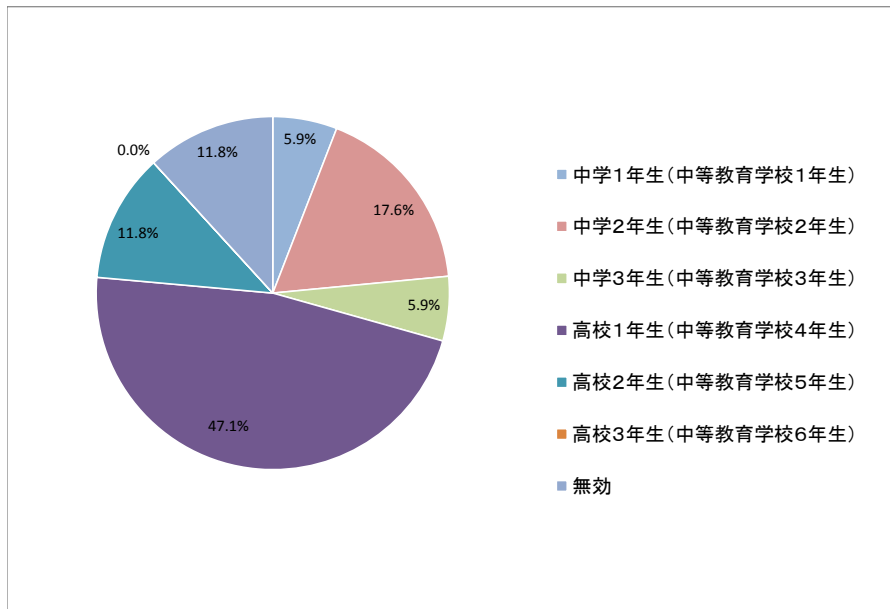


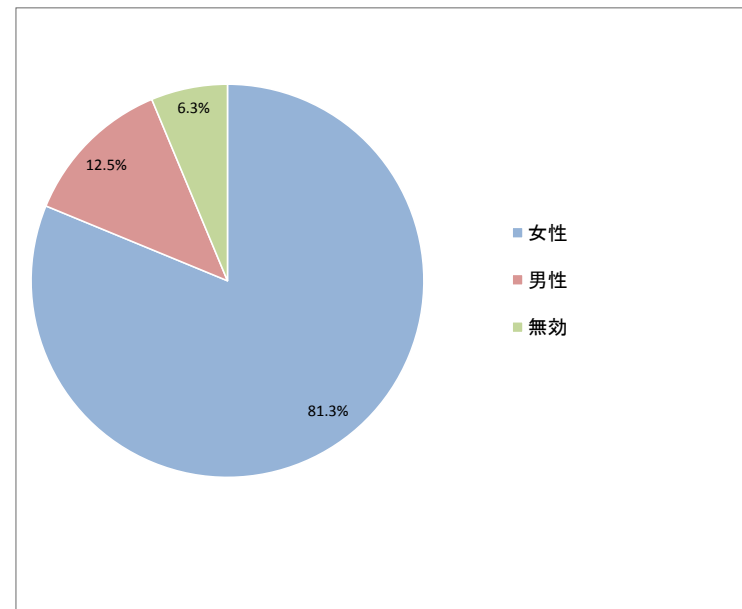
Q1 先生の担当の学年、あるいは、お子様は現在、何年生ですか？（複数選択可）

	人数	割合
中学1年生(中等教育学校1年生)	1	5.9%
中学2年生(中等教育学校2年生)	3	17.6%
中学3年生(中等教育学校3年生)	1	5.9%
高校1年生(中等教育学校4年生)	8	47.1%
高校2年生(中等教育学校5年生)	2	11.8%
高校3年生(中等教育学校6年生)	0	0.0%
無効	2	11.8%
合計	17	



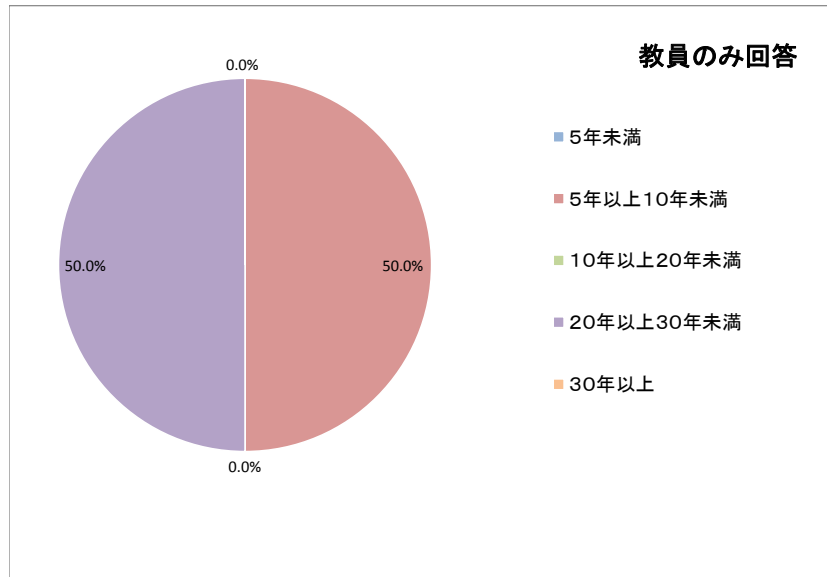
Q2 あなたの性別を教えてください。

	人数	割合
女性	13	81.3%
男性	2	12.5%
無効	1	6.3%
合計	16	



Q3 (先生にお聞きします)あなたの教員歴を教えてください。

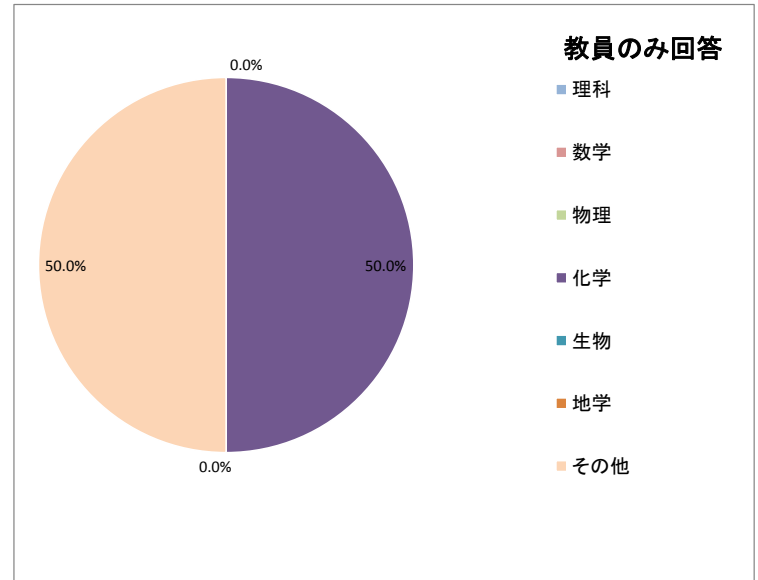
	人数	割合
5年未満	0	0.0%
5年以上10年未満	1	50.0%
10年以上20年未満	0	0.0%
20年以上30年未満	1	50.0%
30年以上	0	0.0%
合計	2	



Q4 (先生にお聞きします)担当教科を教えてください。

	回答数	割合
理科	0	0.0%
数学	0	0.0%
物理	0	0.0%
化学	1	50.0%
生物	0	0.0%
地学	0	0.0%
その他	1	50.0%
合計	2	

※複数選択可

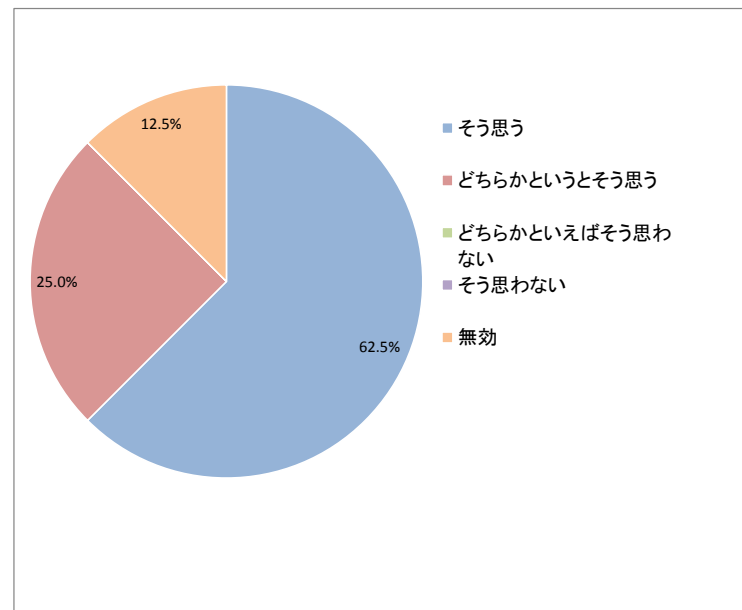
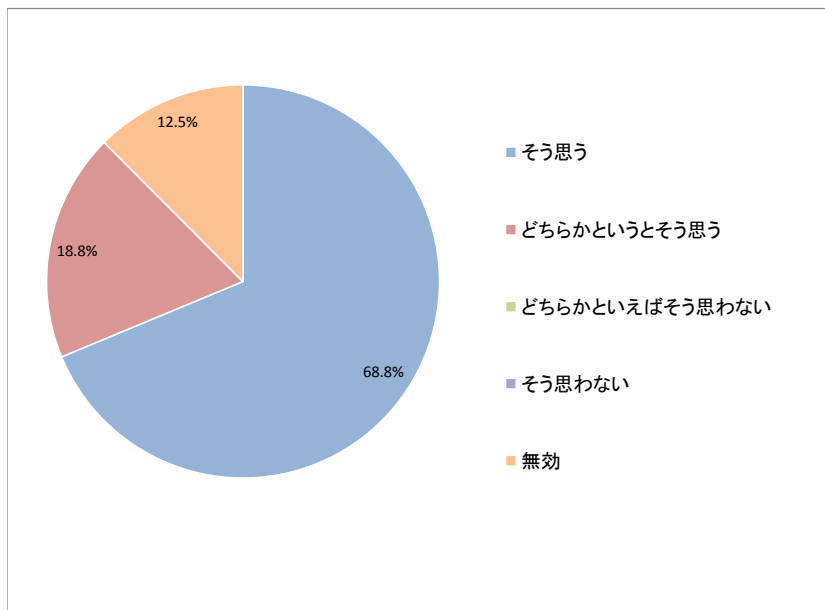


Q5 (先生・保護者の方ご自身についてお聞きます)今回参加した取組に興味を持ちましたか？

Q6 (先生・保護者の方ご自身についてお聞きます)今回参加した取組の内容は理解できまし

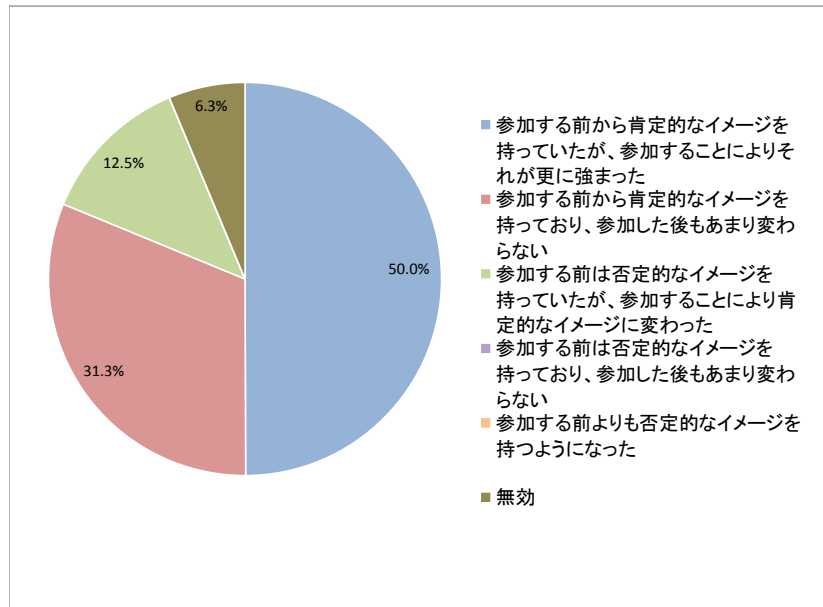
	人数	割合
そう思う	11	68.8%
どちらかというと思う	3	18.8%
どちらかといえばそう思わない	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%
無効	2	12.5%
合計	16	

	人数	割合
そう思う	10	62.5%
どちらかというと思う	4	25.0%
どちらかといえばそう思わない	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%
無効	2	12.5%
合計	16	



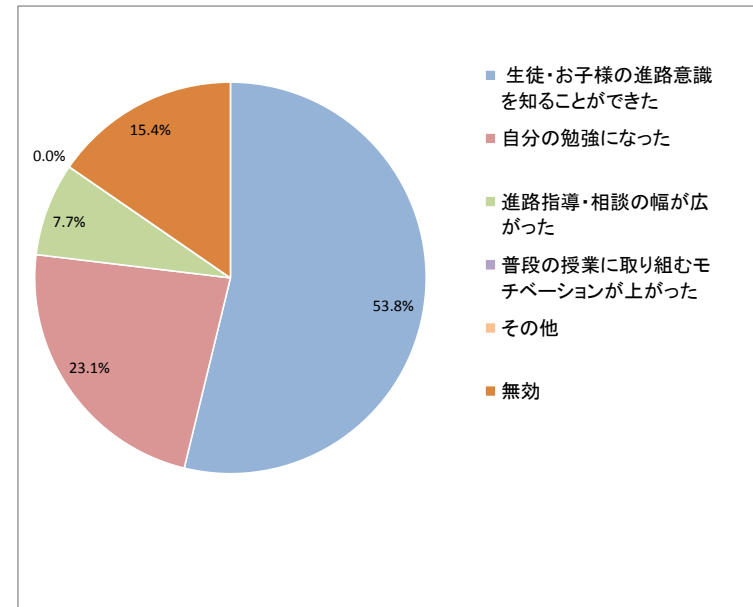
Q7 (ご自身についてお聞きします)今回取組に参加したことで、女性が理系の職業に就くことに対するイメージはどのように変わりましたか？

	人数	割合
参加する前から肯定的なイメージを持っていたが、参加することによりそれが更に強まった	8	50.0%
参加する前から肯定的なイメージを持っており、参加した後もあまり変わらない	5	31.3%
参加する前は否定的なイメージを持っていたが、参加することにより肯定的なイメージに変わった	2	12.5%
参加する前は否定的なイメージを持っており、参加した後もあまり変わらない	0	0.0%
参加する前よりも否定的なイメージを持つようになった	0	0.0%
無効	1	6.3%
合計	16	



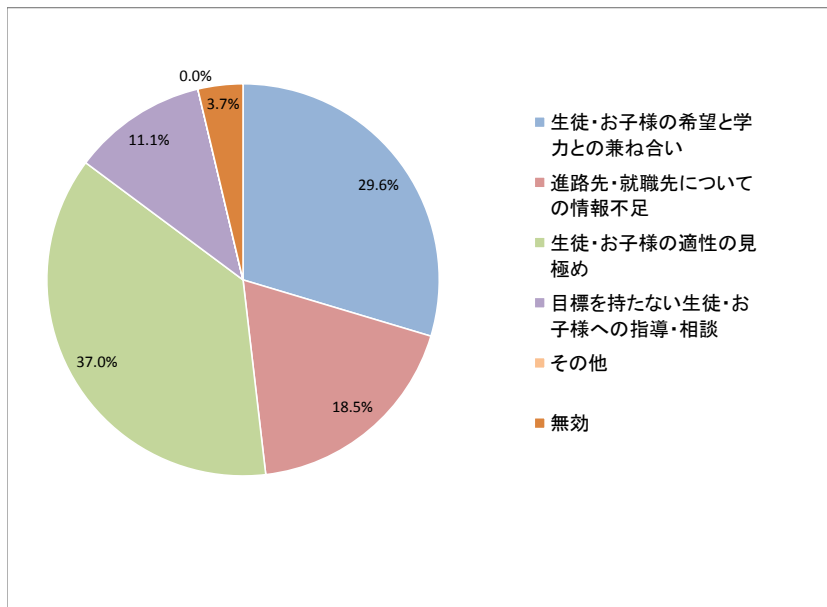
Q8 ご自身にとって、今回の取組に参加したことによる最大の意義・効果は何ですか？

	人数	割合
生徒・お子様の進路意識を知ることができた	7	53.8%
自分の勉強になった	3	23.1%
進路指導・相談の幅が広がった	1	7.7%
普段の授業に取り組むモチベーションが上がった	0	0.0%
その他	0	0.0%
無効	2	15.4%
合計	13	



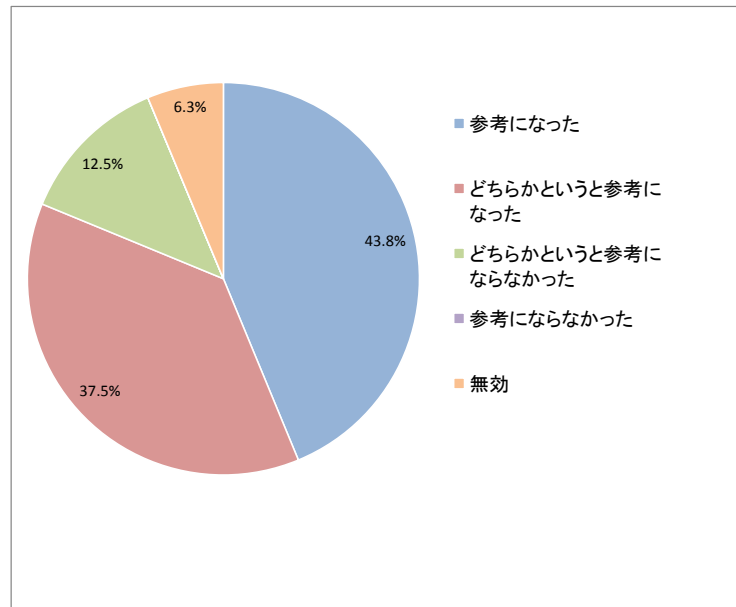
Q9 女子中高生(特に文理選択で迷っている生徒や理系を志望している生徒・お子様)の進路指導や相談で難しいのはどのような点ですか？(複数選択可)

	人数	割合
生徒・お子様の希望と学力との兼ね合い	8	29.6%
進路先・就職先についての情報不足	5	18.5%
生徒・お子様の適性の見極め	10	37.0%
目標を持たない生徒・お子様への指導・相談	3	11.1%
その他	0	0.0%
無効	1	3.7%
合計	27	



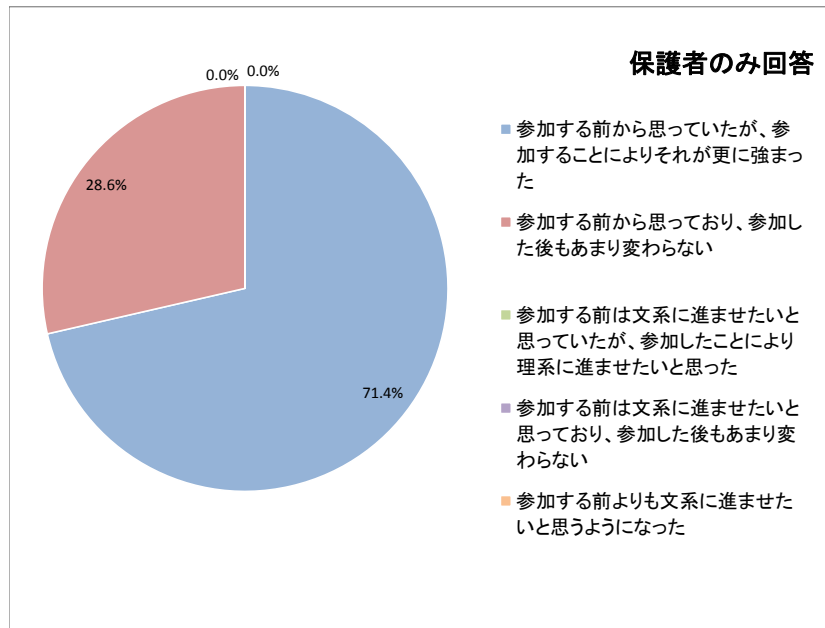
Q10 今回取組に参加したことは、Q9で挙げていただいた点に対する参考となりましたか？

	人数	割合
参考になった	7	43.8%
どちらかというと参考になった	6	37.5%
どちらかというと参考にならなかった	2	12.5%
参考にならなかった	0	0.0%
無効	1	6.3%
合計	16	



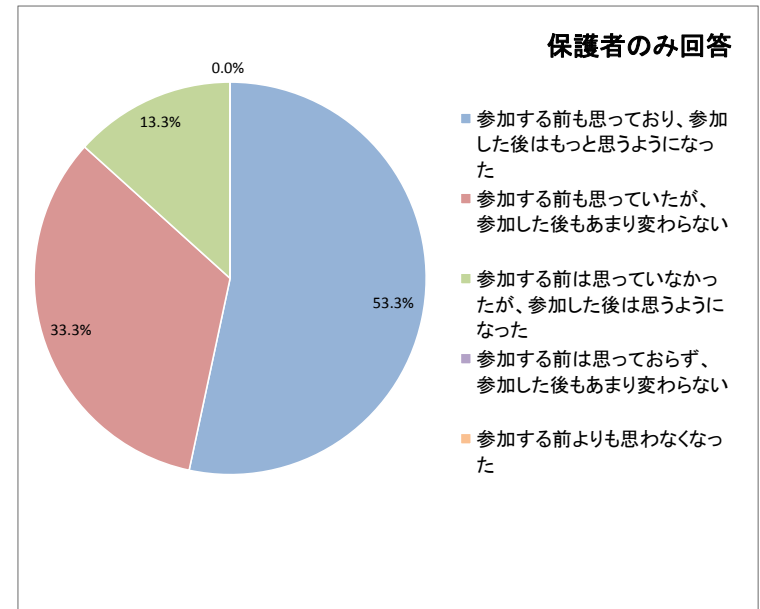
Q11 (保護者の方にお聞きします) 今回の取組に参加して、お子様の進路について、理系に進ませたいと思うようになりましたか。

	人数	割合
参加する前から思っていたが、参加することによりそれが更に強まった	10	71.4%
参加する前から思っており、参加した後もあまり変わらない	4	28.6%
参加する前は文系に進ませたいと思っていたが、参加したことにより理系に進ませたいと思った	0	0.0%
参加する前は文系に進ませたいと思っており、参加した後もあまり変わらない	0	0.0%
参加する前よりも文系に進ませたいと思うようになった	0	0.0%
合計	14	



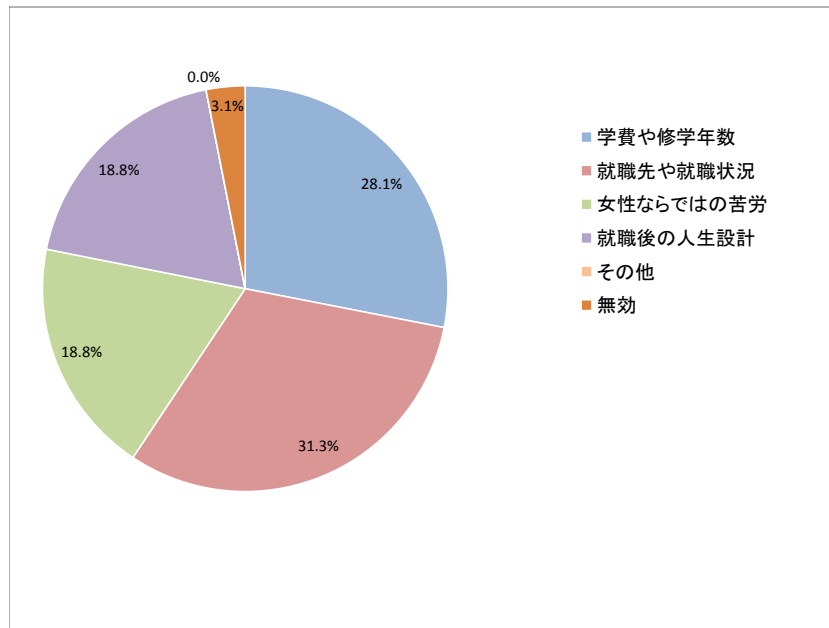
Q12 (保護者の方にお聞きします) 今回の参加をきっかけに、将来、お子様を理系の職業に就職させたいと思うようになりましたか？

	人数	割合
参加する前も思っており、参加した後はもっと思うようになった	8	53.3%
参加する前も思っていたが、参加した後もあまり変わらない	5	33.3%
参加する前は思っていなかったが、参加した後は思うようになった	2	13.3%
参加する前は思っておらず、参加した後もあまり変わらない	0	0.0%
参加する前よりも思わなくなった	0	0.0%
合計	15	



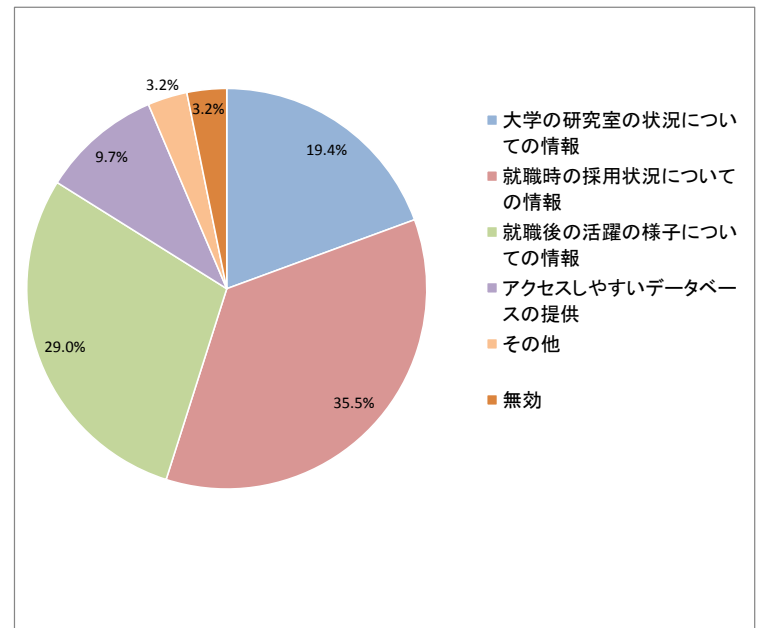
Q13 女性・お子様が理系分野へ進学・就職することについて知りたいことは何ですか？
(複数選択可)

	人数	割合
学費や修学年数	9	28.1%
就職先や就職状況	10	31.3%
女性ならではの苦勞	6	18.8%
就職後の人生設計	6	18.8%
その他	0	0.0%
無効	1	3.1%
合計	31	



Q14 女子中高生の理系への進路選択を支援するために、提供してほしい情報やサービスなどがあればお書き下さい(先生方対象でも一般の方対象でも構いません)。
(複数選択可)

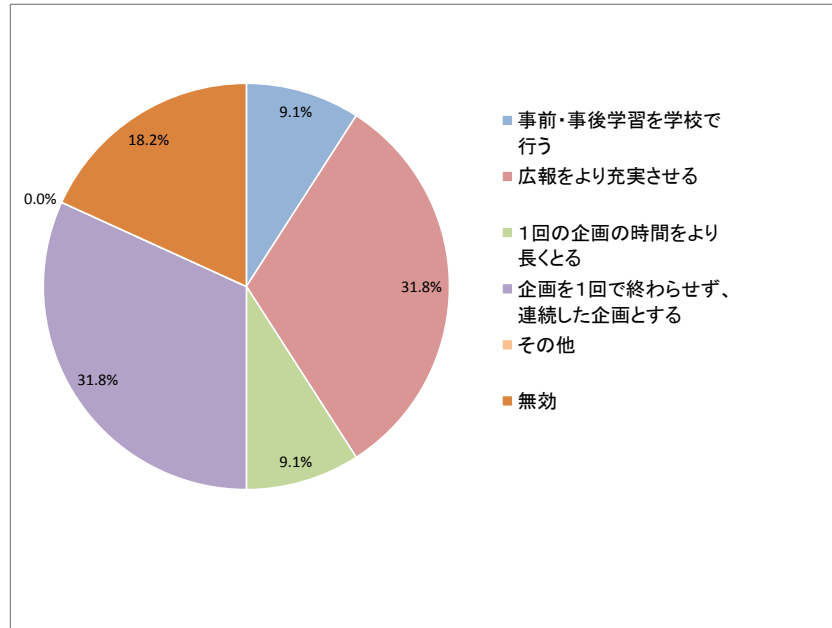
	人数	割合
大学の研究室の状況についての情報	6	19.4%
就職時の採用状況についての情報	11	35.5%
就職後の活躍の様子についての情報	9	29.0%
アクセスしやすいデータベースの提供	3	9.7%
その他	1	3.2%
無効	1	3.2%
合計	30	



「その他」の意見
研究内容に伴う、実験の種類

Q15 今回の取組をより効果的にするために、工夫すべき点などがあればお書き下さい。(複数選択可)

	人数	割合
事前・事後学習を学校で行う	2	9.1%
広報をより充実させる	7	31.8%
1回の企画の時間をより長くとる	2	9.1%
企画を1回で終わらせず、連続した企画とする	7	31.8%
その他	0	0.0%
無効	4	18.2%
合計	22	



Q17

その他、要望・コメント等ございましたらお書きください。

女性科学研究者としてのmerit,demerit(女性ならではmerit,demerit)、苦労話を語っても良いのではないかと。受験の為のアドバイスをすることが目的の講演会ではないと思う。

親子で参加させて頂きました。将来の進路について話し合う良いきっかけとなりました。

大変参考になりました。御多用ななか、このような機会を設けて頂きありがとうございました。

現在、学ばれている先輩達の生の声が一番興味をもてたようです。それぞれの学生さん達が熱心に研究をしたり、学ばれていて、何よりも生き生きして輝いていました。娘は高1ですが、これから先の進路に不安を持っていて、文理の選択の真っ最中でした。国語が好きで成績も国語が最も良いのですが、理系を検討しています。大人になって、ずっと続く仕事を意識した選択をじっくり考え選んで欲しいと思っています。

子どもは手足が不自由で、実験等の実施は不可能なのではないか?!と担任の先生は心配して下さっているのですが、本人は周囲(親族)に理系の研究施設に在籍する者が多く、その為か、自らの進路も理系を望んでおります。一年生のうちに、ある程度の現実を知る必要性を感じ、参加させて頂きました。どうかアドバイス宜しくお願い申し上げます。(とても参考になりました。子どもの為に、しっかり考えて行きたいと思えます)

本人に聞かせたかったんですが、すべて日程があわず参加できませんでした。また次の開催を希望します。ありがとうございました。

理学部等いろいろな学科の方々の話が聞けて参考になりました。

理系の研究内容や進路(就職)が理解できて良かった。皆さん、いろいろな事に興味を持ち、研究されているのが素晴らしいと思います。

新聞でみつけて参加させてもらいました。「参加できて良かった」と思っています。今の学生さんの生の声も聞く事ができ、学部を選ぶうえでとても参考になりました。発表して頂いた学生さん、本当にありがとうございました。